

本日のおもちかえり  
2017年12月17日

1) 今日のイスラエル情勢、特にユダヤ人とパレスチナ人との問題を見聞きする時にあなたは何を思いますか。

2) ユダヤ人、ナオミの息子の嫁、ルツがユダヤ人にとって宿敵であった異教徒であった(申命記23章3節、4節)ということは私達にとって驚きです。ナオミはなぜこのような息子の結婚を受け入れたと思いますか。

3) 夫と二人の息子を失い、言葉も文化も違うルツを連れて自分の故郷に戻ってくるといふ状況を自分自身にあてはめるとどんな思いになりますか。ナオミはどんな思いで帰郷したのでしょうか。彼らがベツレヘムで直面することは何でしょうか。

4) ベツレヘムでルツと結ばれたボアズの母は遊女であり異教徒であったラハブで、ルツとボアズのひ孫がダビデとなります。このダビデと部下の妻との姦淫によって生まれたのがソロモンであり、この系図の中でイエス・キリストは生まれます。私達の先祖にはどんな人間がいると想像できますか。私達はどんな血を引き継いでいますか。

5) 人類においてイエス・キリストだけが誰を先祖として生まれるかということを決めることができたお方であり、そのイエスはお自身を宿敵の異教徒、遊女、姦淫の結果、生まれた者の家系に連なる者としてお生まれになったところにどんなメッセージが込められていますか。